

1. 科目名 (単位数)	教育実習指導 (中等) (1 単位)	3. 科目番号	EDTS3373						
2. 授業担当教員	丹 洋一		SSMP3486						
4. 授業形態	講義や演習 (学習指導案の作成や模擬授業の実施など)、事例研究についてグループディスカッションによる実践的な学びあいを重視します。	5. 開講学期	秋期						
6. 履修条件・他科目との関係	教育実習基礎資格 (履修要項参照) を満たす見込みがあること								
7. 講義概要	<p>教育実習に対する理解を深め、教育実習生としての態度や心構えについて学習する。主な内容として、教育実習の意義や目的、実習内容の概要、教育実習生としての基本姿勢や生活態度、教科指導等にかかわる学習指導案の作成及び模擬授業の実施、教育実習日誌の作成等を取り扱い、教育実習に必要な事項のすべてについて学習する。</p> <p>教育実習を通じて、教育現場での実際を体験的に学び、教職への道をより確かなものとして邁進できるようにするとともに、教育実習生としての社会性を身に付けることをねらいとする。</p>								
8. 学習目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 教育実習の意義・目的及び教育実習の概要について理解し、説明できるようになる。</li> <li>2 教育実習生としての基本姿勢・生活態度、教育実習の心構え等を理解し、実習を行えるようになる。</li> <li>3 教材研究の重要性を理解し、教材研究に裏打ちされた教科・科目の学習指導案を作成できるようにする。</li> <li>4 作成した学習指導案に基づいて模擬授業を実施し、教師の役割について理解し、説明できるようになる。</li> <li>5 教育実習日誌の作成をはじめ、教育実習に必要とされるすべての事項について学び、実習を行えるようになる。</li> </ol>								
9. アサイメント (宿題) 及びレポート課題	<p>予習課題や探求的な課題に積極的に取り組み、主体的、対話型の学習によって理解を確かにとともに、問題解決力を培うように努めること。</p> <p>課題 1 学習指導案の作成と模擬授業 (グループ)</p> <p>課題 2 期末レポート (個人 1000~1250文字 1枚)</p> <p>「教育実習指導での学びをふまえての、教育実習に向けた具体的取組みについて」</p>								
10. 教科書・参考書・教材	<p>【教科書】</p> <p>①東京福祉大学編『教育実習の手引』, 東京福祉大学, 2022</p> <p>②ベストをつくす教育実習, 有斐閣, 2017 年</p> <p>【参考書】次の書籍は文科省のホームページからのダウンロードが可能です。</p> <p>文部科学省『中/高等学校学習指導要領解説(総則編)』東山書房, 2018</p> <p>文部科学省『中学校学習指導要領解説(保健体育編)』東山書房, 2018</p> <p>文部科学省『高等学校学習指導要領解説(保健体育編・体育編)』東山書房, 2018</p>								
11. 成績評価の規準と評定の方法	<p>○成績評価の規準</p> <p>教育実習の目的・概要を理解し、教科・科目の学習指導案を作成して、模擬授業等を計画・実施・改善を図り、教育実習を行えるようになる。</p> <p>○評定の方法</p> <table border="0"> <tr> <td>1 日常の授業態度 (参加態度、発表、発言、学習状況等)</td> <td>40%</td> </tr> <tr> <td>2 課題レポート (学習指導案を含む)</td> <td>30%</td> </tr> <tr> <td>3 模擬授業 (プレゼン)</td> <td>30%</td> </tr> </table>			1 日常の授業態度 (参加態度、発表、発言、学習状況等)	40%	2 課題レポート (学習指導案を含む)	30%	3 模擬授業 (プレゼン)	30%
1 日常の授業態度 (参加態度、発表、発言、学習状況等)	40%								
2 課題レポート (学習指導案を含む)	30%								
3 模擬授業 (プレゼン)	30%								
12. 受講生へのメッセージ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教師としての資質向上に関わる、自己目標・自己課題をもち、授業に参加して下さい。</li> <li>・新聞・テレビ等における教育に関連する時事問題に関して、常に興味を持って下さい。</li> <li>・ワークシート・アサイメントについては、指定した日までに必ず提出して下さい。</li> </ul>								
13. オフィスアワー	授業開始時に連絡します。								
14. 授業展開及び授業内容									
講義日程	授業内容	学習課題							
第1回	ガイダンス 授業の進め方について	事前学習	教科書の目次を読んで全体像をとらえる。						
		事後学習	教育実習生に課せられている自覚と責任を持つ必要性について認識する。						
第2回	教育実習の制度的側面 ・教育実習までの事前準備	事前学習	第1章 (pp. 3~19) を通読し、重要な部分にアンダーラインを引く。						
		事後学習	教育実習の意義及び教育実習までの流れについて学習した内容を確認する。						
第3回	教師の資質とは何か ・教育実習の日程と事前にトレーニングすること	事前学習	第2章 (pp. 21~42) を通読し、重要な部分にアンダーラインを引く。						
		事後学習	教育実習期間中の生活ときまりについてまとめ、自分の注意すべきことについて自己分析する。						
第4回	教職専門性の基礎について ・教育実習は何を評価されるのか	事前学習	第3章 (pp. 43~57) を通読し、重要な部分にアンダーラインを引く。						
		事後学習	教育実習での評価項目について学んだことをまとめ、自分が留意する行動を設定する。						

第5回	学習指導案の基本 ・学習指導案の作成の基本を学ぶ	事前学習	第4章(pp.61~78)を通読し、重要な部分にアンダーラインを引く。
		事後学習	学習指導案に記入する項目と内容についてまとめ、自分が作成する場合の疑問点・課題をまとめる。
第6回	授業づくり(1) ・学習指導案のレベルについて考える	事前学習	第5章(pp.79~92)を通読し、重要な部分にアンダーラインを引く。
		事後学習	学習指導案のレベルについてまとめ、授業を実施する場合の留意点を確認する。
第7回	授業づくり(2) ・授業づくりの工夫について学ぶ	事前学習	第6章(pp.93~116)を通読し、重要な部分にアンダーラインを引く。
		事後学習	授業をレベルアップさせる工夫をまとめ、授業を実施する場合の留意点を確認する。
第8回	学習指導案と模擬授業の実施について ・リハーサル、模擬授業の意義 ・教材研究のポイント	事前学習	第7章(pp.119~136)を通読し、重要な部分にアンダーラインを引く。
		事後学習	リハーサルと模擬授業の意義と教材研究のポイントについてまとめる。
第9回	学習指導案の作成と授業準備①：グループワーク	事前学習	学習指導案作成の資料を準備する。
		事後学習	作成した指導案の課題点をまとめる。授業に必要な資料(教材等)の収集を行う。
第10回	学習指導案の作成と授業準備②：グループワーク	事前学習	学習指導案作成の資料を準備する。
		事後学習	模擬授業の実施に向けて、リハーサルを行う。
第11回	模擬授業①：グループ討議	事前学習	模擬授業の資料(教材等)を準備する。
		事後学習	模擬授業での課題点をまとめる。
第12回	模擬授業②：グループ討議	事前学習	模擬授業の資料(教材等)を準備する。
		事後学習	模擬授業での課題点をまとめる。
第13回	模擬授業③：グループ討議	事前学習	模擬授業の資料(教材等)を準備する。
		事後学習	模擬授業での課題点をまとめる。
第14回	学校・生徒の実態と実習の課題 ・学校における生徒指導の課題と教員の環境	事前学習	第9章(pp.151~170)を通読し、重要な部分にアンダーラインを引く。
		事後学習	学校の生徒指導的な課題と教員の環境についてまとめ、自分の取り組むべきことを確認する。
第15回	講義のまとめと期末レポートの作成	事前学習	自己の課題を克服するための取組みを明らかにしたレポートを完成する。
		事後学習	自己の課題への解決行動を開始する。